

令和2年11月2日

都市科学部 YGEP-N1（渡日入試）志願者 各位

横浜国立大学都市科学部

令和3年度都市科学部 YGEP-N1（渡日入試）の実施方法について

現時点では渡日入試の面接は、新型コロナウイルスの感染防止に最大限配慮した上で、本学の試験会場において、試験官とは別室でのオンラインによる実施を予定しています。

渡日入試は来日して試験を受験できることが出願の前提であり、新型コロナウイルス感染症の影響による入国制限により、本学の試験会場での受験が困難な場合は以下の対応とします。

【参考】新型コロナウイルス感染症に関する水際対策の強化に係る措置について（外務省）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/fna/page4_005130.html

学 科	YGEP-N1（渡日入試）	
	国内在住者	海外在住者
都市社会共生学科	新型コロナウイルスの感染防止に最大限配慮した上で、 <u>本学の試験会場において、試験官とは別室でのオンラインによる実施を予定しています。</u>	海外在住者で本学試験会場での受験が困難な場合に限り、 <u>自宅等でのオンラインでの受験を認めます。</u> ※都市社会共生学科では渡日前入試は実施していません。 該当者は11月12日（木）までに都市科学部学務係へご相談ください。
建築学科		
都市基盤学科		
環境リスク共生学科		
		海外在住者は本学試験会場で受験できない可能性があるため、 <u>渡日前入試への出願を推奨します。</u> ※渡日・渡日前入試のどちらに出願しても、合否判定上の有利・不利の違いはありません。

なお、今後の感染動向や国内の緊急事態制限等によっては、渡日入試の面接方式を変更する可能性があります。変更する場合は都市科学部ウェブサイト（<http://www.cus.ynu.ac.jp/>）およびメールにて皆さんに速やかに連絡します。

<本件問い合わせ先>

横浜国立大学理工学系都市系支援課
都市科学部学務係

045-339-3124 / cus.jimu@ynu.ac.jp